

バランストンボをつくろう

上市町立陽南小学校 瀧川 尚 未

27

● どんな工作・実験なの？

多くのトンボは、前のはねがせまく、うしろのはねが広がっています。そして、胸を横から見ると、前のはねとうしろのはねが段ちがいについていることも分かります。このなかまのトンボが木の枝の先などにとまるときには、はねを左右に開いて、はねを下げてバランスよくとまっています。このバランスよくとまっているトンボのようすを、おもちゃをつかって再現してみましょう。

● 用意するもの

- ・バランストンボの型紙(コピーして使しましょう。)
- ・はさみ
- ・両面テープ
- ・色鉛筆

● 工作・実験のしかたとコツ

- ①色鉛筆等で色を塗ろう。好きな色や模様を付けましょう。
- ②黒い線に沿って、きれいに切り抜こう。はねと胴体の2つの部品になります。
- ③はねと胴体をはりつけよう。写真をよく見て、はねのおきに注意しよう。
- ④頭の先を折り曲げて、しっぽ(腹部)を上の方にまるめよう。
- ⑤頭の先を指やペンの先等に乗せてみよう。



● 気をつけよう

けがに気を付けてはさみを使おう。

● もっとくわしく知るために

参考になる資料「ものづくりハンドブック4」仮説社 P14～23



